

## 結核についてあなたに知ってほしいこと（結核の概要）

### 結核とは

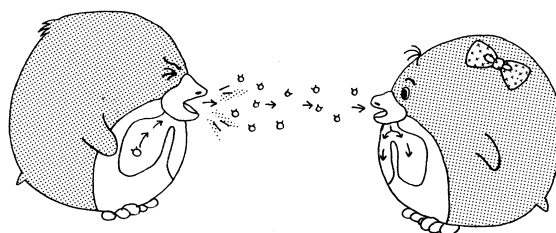
結核は、結核菌によっておこる病気です。人の肺やそのほかの臓器をおかす病気で、治療しないでおくと重病になります。

年齢、国籍、収入によらずすべての人は結核になる可能性があります。

### 結核はどんなふう to 拡がりますか

結核は空気を介して人から人へ拡がります。

結核は肺やのどの未治療の結核患者が、咳・くしゃみ・いびきをするときに、活動性の結核菌を空気中に吐き出すことで拡がります。人が呼吸して肺にこの菌を吸い込み、感染が起こります。結核菌を吸い込む人は、ふつう患者と毎日接触するなど非常に近い関係にある人です。ですから、結核菌の感染を受けるのは家族、友人、職場の同僚などの一日のうちの長い時間を一緒に過ごす人になります。これらの人たちの多くは、家族・接触者検診が必要となります。



結核菌は空気感染します

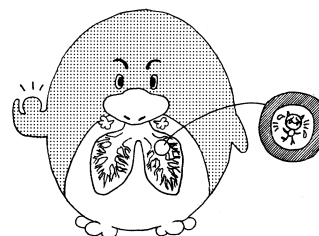
### 結核には2つの段階があります

それは 「感染（あるいは潜伏期）」 と  
「発病（病気）」 です。

### 結核に「感染」することが意味すること

結核菌に「感染」と言うことは、結核菌が体の中に入っているけれど、活動していない状態にあることを言います。

私たちの体は殆どの場合、免疫により体に入った結核菌の周りに壁を作って体を守ります。（切り傷にかさぶたができるように）その壁の中で結核菌は何年もの間不活動性そのまま生きることができます。このことを結核（菌）の感染と言います。



結核菌に対する抵抗力（免疫）があれば感染しても発病しません

## 結核（菌）感染の特徴

体の中に結核菌が存在します。

症状はありません。

病気ではありません。

他の人に感染させません（伝染性がありません）。

ほとんどの人は結核菌に感染しても発病しません。

感染した結核菌はほとんどの場合、一生不活動性のままで、発病しません。

感染した人は、自分が感染したことを自覚することはありません。

しかし、特に抵抗力の弱い人では結核菌が活動性になり、結核を発病することがあります。

感染から発病に進まないように予防的な治療がされることがあります。

結核（病気）の症状が現れたときには直ぐに医師の診断を受ける必要があります。

## 結核の「発病」（病気）とは

結核（病気）は、結核菌によって引き起こされる病気です。

一部の人では、結核菌を吸い込んだ時、身体の抵抗力がその発育を阻止できないくらい弱い場合があります。これは、結核菌が体の中で活動性であることを意味し、この活動性の菌が増殖することにより発病します。

その他の人では、何年も経った後でも体の抵抗力が弱くなった場合に、活動していなかった菌が活動し始め、発病することがあります。この原因には加齢、糖尿病、重病、薬やアルコールの乱用、（エイズの原因になるウイルスである）HIV感染などがあります。赤ん坊や小児も十分な結核菌に対する抵抗力を持っていません。

もし結核（病気）の人が薬をのまないなど治療を受けないと、重症になり死ぬこともあります。しかし、結核は適切な治療を受け、指示されたとおりに薬を飲めば治る病気です。体の抵抗力が弱まり、不活動性の結核菌が活動性になると、結核菌は周りの壁を破り、あなたを病気にします。

## 発病（病気）の特徴

体の中の結核菌が活動します。

多くの場合、結核（病気）の症状があります。

咳

体重減少

食欲不振

寝汗

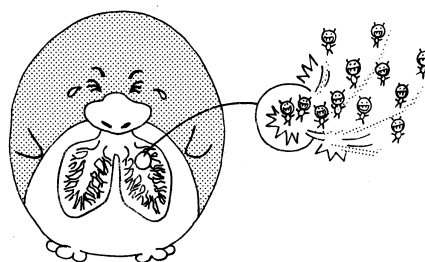
熱

胸痛

結核（菌）を痰などのしぶきと共に飛ばすことのある動作

つまり、せき、くしゃみ、いびき、笑うこと、歌うこと、

話すことで周りの人にうつすことがあります。



結核菌が活動性になり増殖すると  
あなたを病気にします

治療のために指示されたとおり薬をのむ必要があります。

### 結核の症状は

結核菌は体のどの部分も侵しますが、一番普通に狙われる臓器は肺です。

結核（病気）の人は次のいくつかあるいは全部の症状を示します。

2週間以上長引く咳

熱（特に微熱）

体重減少

寝汗

疲れやすさの持続

食欲不振

進行した結核（病気）の人では血痰が出たりすることがあります。

多くの結核患者は弱い症状を示すだけです。自分が結核であるということを知らないままに、他の人に結核菌をうつしていることがあることを覚えておく必要があります。

### 結核の検査には何がありますか

- ・ツベルクリン反応：結核菌に感染しているかを調べます。しかしこれでは発病の有無はわかりません。BCG（ワクチン）を受けた人では判断が難しい場合があります。
- ・胸部のエックス線検査：肺に何かの障害（病巣）がないかを調べます。
- ・喀痰検査：喀痰の中に結核菌がいるかどうかを調べます。

### 結核の検査を受けるべき人

咳、痰、発熱、体重減少などの症状のある人

感染性の結核の人と毎日密接な接触のある人（家族、友人、職場の同僚）

HIVに感染したり、免疫が低下した状態にある人

就職や入学で検査結果を求められている人

### 結核患者は他の人に感染させますか

一般に数週間程度、効果のある薬を飲むと、ほとんどの結核患者は結核菌を排出しなくなります。

医師は、X線検査や喀痰検査をして、いつからもはや感染させない状態であるかを診断します。

結核の患者でも、有効な薬を正しくのんでいれば、結核菌を排出しません。

大切なことは、医師から「薬をのむのを止めてもいい」と言われるまで、処方されたとおりに薬を飲み続けることです。そうすれば、結核が治って健康でいられますし、他の人に結核菌をうつすこともありません。

ほとんどの結核患者は結核の薬をのんでいる限り自宅で暮らし、普通の日常生活を継続することができます。

## 薬剤耐性の結核とは

医師が処方する一つ以上の結核の薬が、結核菌には効かないことがあります。これは、多剤耐性結核（MDR TB）と呼ばれ深刻な問題です。医師は、結核菌で耐性があるとわかった場合、耐性のない薬の組み合わせを患者に渡します。薬剤耐性の結核（病気）は、一般に長い治療期間がかかります。はじめは耐性のない菌であっても、薬をとばしてのんだりすると耐性になることがあるため、きちんと薬をのみましょう。

## 結核とH I V / エイズの関係

エイズの原因になるH I Vへの感染と結核菌への感染が重なると、結核の発病の危険が大変高くなります。これはH I Vが、結核発病を左右する身体の抵抗力を弱めるからです。H I Vに感染した人の中では、結核は非常によくある病気です。

結核とH I Vの両方に感染しているけれど、初期には症状がないということがあります。H I V陽性の人は結核の検査を、結核感染している人はH I Vの検査を受けることが重要です。このようにすれば、両方に感染している人が薬をのむことで、結核を発病しないようにすることができます。

H I Vに関連する病気のうちで結核（病気）は最も予防でき、治療できる病気のひとつです。

## 結核と戦うために

結核と戦う最良の方法は、治療を必要とする人が確実に定期的に薬をのんでいることです。治療を必要とするのは次のような人たちです。

- ・ 結核で病気の人

この人達は他の人に感染する活動性の結核菌を持っています。結核症の人にとって良くなる唯一の方法は指示されたとおりに薬をのむことです。

- ・ 結核に感染しているけれど病気ではない人

この人達は壁に囲まれた不活動性の結核菌を持っています。この人達は今は病気ではありません。しかし、将来結核菌が活動性になって病気になる可能性があります。予防のための薬は、年齢や医学的な状態により感染している人に処方されないことがあります。結核（病気）の症状が現れたときには直ぐに医師の診断を受ける必要があります。